

きしくまちづくり 新聞



1

*シリーズ 「岐宿町ってどんなまち？」

～住んでいるけど意外と知らない自分の町のこと～

☆今回は、「岐宿町の自慢」2本立てです!!・・・(詳しくは中面で)

INDEX

1p 表紙

2・3p シリーズ

「岐宿町ってどんなまち？」

4p みんなのページ

～地域のなんでも掲示板～

◆岐宿町の人口(12月末現在)

※()はH30.10月(前回発行月)比

男性：1,516人 (-7) <平均年齢51.8歳

女性：1,730人 (+1) <平均年齢57.5歳

合計：3,246人 (-6) <平均年齢54.8歳

世帯数：1,701世帯 (-5)

高齢化率：41.47% (+0.14)

*高齢化率とは・・・

65歳以上の高齢者人口

総人口に占める割合のこと。



2ヶ月の間に5世帯、
6人も減ってしまいま
したが、空き家バンク
を利用して移住してく
る方の情報も入ってい
るので楽しみです!!



●支援員のちょこっとコラム●

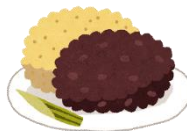
今回は「お彼岸」についてです!

お彼岸がよく聞く言葉だけど、ちゃんと説明できないかも?・・・というあなたへ

「春分の日」は、自然をたたえ、生物をいつくしむ日として、「秋分の日」は、祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ日として、国民の祝日に定められていますが、「春分の日」と「秋分の日」は、お彼岸の中日(ちゅうにち)でもあります。仏教ではご先祖さまのいる世界、極楽(ごくらく)を「彼岸(ひがん)」、いま私たちが生きているこの世界を「此岸(しがん)」といい、「彼岸」は、西に位置し、「此岸」は、東に位置するとされています。3月の春分の日と9月の秋分の日は、太陽が真東から昇り、真西に沈むので彼岸と此岸がもっとも通じやすい日になると考えられ、この時期に先祖供養をするようになったそうです。

お彼岸では、お盆の時のような特に決まった行事や飾りつけをすることはありませんが、一般的には中日の前後にお墓まいりに行きます。お彼岸の期間の7日間は、中日がご先祖さまに感謝する日、その前後6日間は、人が生きていく上で良いことと悪いことをきちんと判断し、正しい行いができるようになるための6つの行い(1.分け与える、2.規律を守る、3.怒りをすてる、4.努力する、5.心を安定させる、6.智慧(ちえ)をあらわす)を1日に1つずつ行う大切な期間なんだそうですよ。知っていましたか?

彼岸入り	中日	彼岸明け
3月18日(月)	3月21日(木)<春分の日>	3月24日(日)
9月20日(金)	9月23日(月)<秋分の日>	9月26日(木)



春のお彼岸の頃には「牡丹(ぼたん)」の花が咲き、秋のお彼岸の頃には「萩(はぎ)」の花が咲くことから、春は「ぼたもち」、秋は「おはぎ」をお供えするんだそうです。





●シリーズ「岐宿町ってどんなまち？」

～住んでいるけど意外と知らない自分の町のこと～

今回は、「岐宿町の自慢」2本立てです！！

日本と大陸を行き来する渡り鳥で国の特別天然記念物に指定されている「コウノトリ」1羽が岐宿町川原の田んぼに飛来していることをみなさんをご存知でしょうか？

実は36年ほど前の1982年にも岐宿町川原の田んぼにも降り立ったコウノトリ！岐宿町はコウノトリのお気に入りの場所のようです。これって自慢ですよね！！

2



自慢その① コウノトリの巻



始めまして、僕はコウノトリのアイクだよ！
ここは居心地がとってもいい！ずっとここで暮らしてもいいなあ・・・

な～んて思っていてくれたらいいなあ・・・



昨年11月から岐宿町川原に飛来しているコウノトリは、脚の標識から韓国から11月13日以降姿を消していた2013年生まれのオスと確認されました。名前は「アイク」と呼ばれていたそうです。国外の放鳥コウノトリの生息が日本で確認されたのは、国内で野生種が絶滅した1971年以降初めてだそうです。全国ニュースとして新聞にも写真付きで取り上げられました。「五島」や「岐宿」という文字がコウノトリと共に全国にとどろいたのです！すごくないですか？！更にそこから数キロ離れた寺脇地区には4年ほど前から1羽が居着いているんです！このコウノトリは放鳥されたことを示す足輪がなく、大陸から飛来した野生種とみられていますが性別は不明です。もしメスなら・・・と期待は膨らみますよね！！同じく4年ほど前に富江町の琴石地区にも別の個体が降り立ったことが確認されています。人口が少なく自然に恵まれた五島は降り立つのに適した場所なんですね。それもここ岐宿町を選んでくれるなんて・・・「コウノトリが住んでるんだよ～」といつまでも自慢できる岐宿町であつたらいいなと思います。

戦時中は食用として捕獲されたことや、農薬などによる環境汚染で国内の野生鳥は1971年に絶滅してしまったコウノトリ。その後、海外から譲り受けて人工繁殖に成功！2005年に初めて放鳥し、約150羽が野生復帰を果たしたそうです。ドジョウやカエル、昆虫などを食べるため田んぼや湿地帯に降り立つ傾向があるといい、「兵庫県立コウノトリの郷公園」で保護繁殖に取り組む兵庫県豊岡市は、市を挙げて無農薬や減農薬の水田普及に取り組んでいるそうですよ。兵庫県豊岡市のような繁殖地になれるよう、住民みんなで温かく見守りましょう！！みんなの小さな気づかいで、五島の空を舞うコウノトリが普通に見られる日が来るかもしれません。

実はこう書いておきながら、今年になってまだアイクに会っていません。1月の初め頃には、楠原の田んぼでの目撃情報が寄せられて行ってみましたが無くて・・・アイクの行動範囲を知りたいので、目撃情報お待ちしています！





自慢その②

天皇陛下への献穀米の巻



献穀米とは、秋に皇居で行われる「新嘗祭」(にいなめさい)に献上するお米のことで、毎年各都道府県の代表農家が、宮中へ奉納しています。長崎県内でも毎年1ヶ所の代表農家が選定されますが、五島市は昨年14年ぶりに選定され、なんとそのお米はここ**岐宿町の川原**で栽培されたんですよ！

5月29日の神事を皮切りに、合計5回の神事には毎回大勢の取材陣と観覧者がかけつけました。可愛い衣装に身を包んだ早乙女(さおとめ)と早男(さおとこ)は岐宿小学校の川原地区の子供たち(4年~6年)が務めました。

3

◆健全な育苗を願う 斎田清祓・播種祭(5月29日)

◆栽培の成功を祈る お田植祭(6月23日)



川谷ご夫妻



大勢が見守る中での田植えは緊張しましたね

◆健やかな生育を願う 青田祭(8月2日)

◆収穫の成功をお祝いする 抜穂祭(9月29日)



やっと青空が広がりました
無事に育ちますように・・・



みごとに実った黄金の稲穂！

◆献穀献納式(10月25日)

◆県知事・県神社庁贈呈(11月21日)



笑顔の川谷ご夫妻



昨年の五島地域は、台風7号の襲来や少雨高温など度重なる気象災害に見舞われ生育が心配されましたが、立派なお米が育ちました！実ったお米は奉耕者の川谷夫妻と共に海を渡り、無事宮中へと届けられました。お田植祭も抜穂祭もあいにくの雨でしたが、子供たちもしっかりとお役目を果たしていましたよ。何よりもこの名誉な大役を果たされた川谷ご夫妻、気苦労も多かったと思いますが本当に良かったですね。お疲れ様でした。これからも元気にお米作り頑張ってくださいね！

綺麗な箱に入れられてはるばる東京まで～





●みんなのページ● ～地域のなんでも掲示板～



2月3日は節分!!

3月3日は雑まつり～

4

●10月後半～12月に開催したまち協事業のご報告!

@岐宿町伝統芸能継承事業 /地域振興部会

◆10月13日(土)、27日(土)



小学生を対象に、わら草履の作り方で現代風に布を使った草履を講師の方に教えていただきました。思ったよりも難しく初めは苦戦しましたが、一回2時間程度を2回に分け、何とか完成!岐宿文化祭にも展示して頂きました。

@岐宿文化祭開催事業

/五島市岐宿文化祭実行委員会 ◆11月3日(土)、4日(日)



一般、園児、小中学校、老人施設等による書道、絵画、写真、工芸、手芸など、約1,000点の作品が展示されました。4日14時から日本舞踊、大正琴、津軽三味線、キッズシアター岐宿のダンスなど16件の演芸が披露されました。

@岐宿地区ペタンク大会/岐宿地区自治公民館 ◆11月11日(日)



29年度小学校の統合に伴い、子供が参加できるスポーツイベントがなくなってしまうため、昨年度から開催している住民総参加によるペタンク大会。9つの町内会の連携と世代間や隣人同士の交流ができました。

@楠原分館球技大会

/楠原地区スポーツ大会実行委員会 ◆11月18日(日)



前日から心配された天気も崩れることなく、無事、毎年恒例のペタンク大会が開催できました。家族やご近所同士、また普段付き合のない方同士のチームなどもあり、交流が図れ、絆を深めることができたと思います。

@川原地区ペタンク大会

/川原地区ペタンク大会実行委員会 ◆12月2日(日)



29年度小学校の統合に伴い、地域のシンボルがなくなり地域住民の交流の機会が薄れるのではないかと懸念がありましたが、年代を問わないペタンク大会の開催により、世代間交流も図れ有意義な時間を過ごすことができました。

@第36回 八朔ロードレース大会

/岐宿町スポーツ振興会 ◆12月9日(日)



前日から冷え込み、天気も心配されましたが、無事に開催できました。五島市内の小中学生、高校生、一般と364名の申込があり、当日は330名がエントリー。怪我もなく全員が完走することができました。

●里親やりませんか? (五島南高等学校より)

一人ひとりの生徒を大切に、農業・漁業体験や地域の祭りなどに参加し、温かい地域の方々とふれあうことで「社会性」や「生きる力」を育むことを目的とした「人間力をUP↑する!夢トライコース」の受入が今年度4月からスタートし、6名受入れました。来年度の受け入れ準備も着々と進んでいますが肝心の里親さんが足りません。里親は大変だとは思いますが、やりがいがあると思います。里親になってもいいよという方、または説明だけでも聞いてみたいという方、まずはご一報下さい。



●イベントなどのお知らせ

@五島市フットサルクリニック

◆日程:平成31年2月2日(土)、2月3日(日)
岐宿の地域おこし協力隊峯田君主催の事業です!



@コッパ.con(婚)

◆日程:平成31年2月10日(日)
岐宿の若者団体岐宿コッパ会主催の事業です!



@第25回 五島椿まつり

◆日程:平成31年2月16日(土)～3月3日(日)

@五島椿マラソン

◆日程:平成31年2月24日(日)
遣唐使ふるさと館9時スタート



●岐宿中学校の制服(女子用)お譲りします!

楠原の戸野本文具店さんの店じまいに伴い寄付していただいたもので、製作から数年は経っていると思いますが新品ですよ!!ご希望の方は集落支援員(泉井)までお電話ください。

- ・冬服(上)8号、9号各1着づつ。
- ・冬服(下)ウエスト60～75cm、数枚。
- ・夏服(下)ウエスト60～65cm、2枚。



●編集後記

皆さんこんにちは。岐宿支所、集落支援員の泉井です。今年初めての発行ですので、改めまして「明けましておめでとうございます」。2月、3月と言えばバレンタインデーや確定申告、ひな祭りに、卒業式がありますね。嬉しかったり悲しかったり、焦ったり、心も体も忙しい季節ではないでしょうか?2月は1年で一番寒いと言われます。インフルエンザも蔓延する季節ですので、体調管理に気を付けましょう。以前から予告しています「ジオサイト写真展」、12月中に開催予定でしたが、間に合っておりません。近日中には開催しますので、岐宿支所に来られた際は是非ご覧ください。次の発行は4月ですので、今年度最後の発行となります。次回は新年度にお会いしましょう!今回も読んでいただきありがとうございます。

文責:岐宿支所集落支援員

